

逗子市立図書館 2019 年 (平成 31 年) 1 月 5 日発行 vol. 22

マーメイドくらぶ

YA 版

逗子市逗子 4-2-10 TEL046(871)5998 (自動音声応答)

<https://www.library.city.zushi.lg.jp>



たの しょうくにんずかん にほん ぎじゅつ ささ ひと
『楽しくわかる 職人図鑑－日本の技術を支える人たち－』

502.1 タ 「楽しくわかる 職人図鑑」 制作委員会著

のむらむねひろ にほんのうりつきょうかい
野村宗弘作画 日本能率協会 マネジメントセンター

今の日本の発展を支えたのは、職人さんの力です。コンピューターやロボットにはまねできない、スゴ技の数々に驚きです。

てしごと ゆめ じょせい なりわい
『「手仕事」で夢をかなえる女性たち－ものづくりを生業にした

24人の物語－』 750 シ 塩沢槇写真・文 淡交社

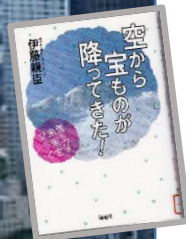
24 人の女性職人さん、それぞれの物語が綴られています。大量生産される現代だからこそ、手仕事を大切にしたいですね。



そら たから ふ ゆき ちから みらい
『空から宝ものが降ってきた!－雪の力で未来を

ひらく－』 50 イ 伊藤親臣著 旬報社

雪をためて冷やすためのエネルギーとして活用する、日本の利雪技術は世界から注目されています。雪の訪れが待ち遠しくなります。



う ひ きんじょう きず
『ハイジが生まれた日－テレビアニメの金字塔を築いた

人々－』 778.7 チ ちばかおり著 岩波書店

世界を魅了する日本のアニメ。1974 年に放映された TV アニメ「アルプスの少女ハイジ」はどのように生み出されたのでしょうか。当時の人たちの思いに胸が熱くなります。



日本の技術が世界を救う

自動車、ロボット工学、宇宙開発、エネルギーなど様々な分野において、世界のトップレベルにある日本の技術。その技術を生み出してきた人々、またそこから活路を見出した人々の行動や思いを知ることができる本をご紹介します。

『マーメイドくらぶ』って・・・？

『マーメイドくらぶ』は、子ども版と YA (ヤングアダルト) 版を 3 か月毎に交互に発行しています。テーマごとの本の紹介や図書館からのお知らせなど、図書館と本に関する情報をできるだけたくさんお届けします。



『世界が注目! 凄ワザ大国ニッポン 1~3』

30 ㊦ 中村智彦監修 日本図書センター

あらゆる分野で日本の“凄ワザ”が認められています。科学や医学などの先端技術はもちろんのこと、古くからの伝統的なワザも光っています。

『日本の発明・くふう図鑑』

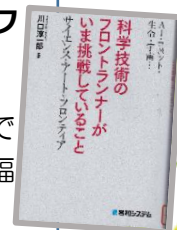
50 ニ 発明図鑑編集委員会編著 岩崎書店

日本生まれの発明やくふうを75項目取り上げて、写真やイラストで分かりやすく紹介しています。想像以上にたくさんあって面白いですよ。



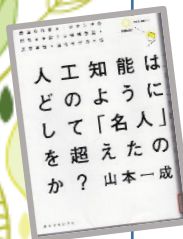
『科学技術のフロントランナーがいま挑戦していることーAI・ロボット・生命・宇宙…サイエンスとアートのフロンティアー』404 ㊦ 川口淳一郎監修 秀和システム

未開拓の分野を目指すのは人の本能だ！ 未来に向けて日本ではどのような取り組みをしているでしょう？ 最先端の情報に幅広く触れてみてください。



『人工知能はどのようにして「名人」を超えたのか？ー最強の将棋AIポナンザの開発者が教える機械学習・深層学習・強化学習の本質ー』007 ㊦ 山本一成著 ダイヤモンド社

プロ棋士を負かしたAIポナンザの開発者が語る「人工知能」開発の道。人間との共存を考える上で「人工知能」はどのように関わってくるのでしょうか？



『町工場のものづくりー生きて、働いて、考えるー』

50 ㊦ 小関智弘著 少年写真新聞社

痛くない注射針や目が見えなくても描けるペン、指を切る心配のない安全な缶のふたなど、世界が驚く日本のものづくりの現場がよくわかります。



『日本の小さな大企業ーこれがなければ世界は止まる!?ー』

509 ㊦ 前屋毅著 青春出版社

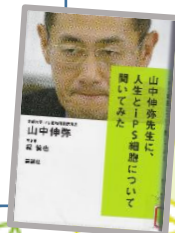
人工衛星から携帯電話まで世界の日常を陰で支える、日本の小さな企業を紹介しています。6社がもつ高い技術や強さの秘密にせまります。



『山中伸弥先生に、人生とiPS細胞について聞いてみた』

YA 49 ㊦ 山中伸弥著 緑 慎也聞き手 講談社

医学分野で画期的な発見となったiPS細胞。この研究でノーベル賞を受賞した山中教授が、これまでの研究人生について語っています。



『日本の町工場ー世界のオンリーワン技術はこれだ！』

全国38社をビジュアル紹介ー』509 ニ 双葉社

有名ブランドを感動させた手織物加工、カキ殻を使ったトイレ浄水装置など、世界に誇る技術を持った町工場38社の、大ヒットを生み出した職人技とアイデアを紹介しています。



『すごいぞ折り紙ー折り紙の発想で幾何を楽しむー入門編』414 ㊦ 阿部恒著 評論社

なぜ折り紙が世界を救うの？ と思っている君。実は宇宙に物を運ぶために、小さく折り畳む日本の折り紙技術が活かされているのです。続編もあります。